



総合地球環境学研究所（地球研）

LINKAGEプロジェクト成果報告会

2022年より、地球研LINKAGEプロジェクトは、多様な分野の研究者と地域の皆さまとともに、与論島の「水循環と自然資源」について多角的な研究を進めてきました。このたび、これまでの研究成果を皆さまと共有し、意見を交わす報告会を開催します。与論島の水と自然の未来について、一緒に考えてみませんか。

事前登録不要  
入退場自由  
入場無料

与論島の陸と海

— 自然と社会・文化をつなぐ研究 —

2026年  
6月13日 (土)

| 時間 | 13:30 – 17:30 | 場所 | 与論町地域福祉センター

第一部 多様な研究者による成果報告

- 講演1 『過去数百年の与論島サンゴ礁の移り変わり：サンゴの年輪からの記録』  
浅海 竜司（東北大学理学部）
- 講演2 『サンゴから砂へ：人工衛星で見た与論島サンゴ礁の40年』  
Pingkan Mayestika Afgatiani・新城 竜一（琉球大学理学部）
- 講演3 『与論島沿岸サンゴ群集の特徴』  
中村 崇（琉球大学理学部）※オンライン講演
- 講演4 『与論島の湧水をめぐるソングスケーパー探究の技法としてのミュージックキングの可能性』  
向井 大策・呉屋 淳子（沖縄県立芸術大学音楽学部）
- 講演5 『みんなでつくる「自然と暮らしのゆんぬ古写真調査」活動報告』  
高橋 そよ（琉球大学人文社会学部）・池田 香菜（NPO法人海の再生ネットワークよろん）・南 勇輔（与論町教育委員会）・菊 凜太郎（与論民俗村）・橋本 雄太（国立歴史民俗博物館）・後藤 真（国立歴史民俗博物館）  
※当日の進行状況によっては順番が前後する可能性があります。

スケジュール

- 13:30-13:45 開会挨拶
- 第一部
- 13:45-14:00 講演1
- 14:00-14:15 講演2
- 14:15-14:30 講演3
- 14:30-14:45 講演4
- 14:45-15:00 講演5
- 15:00-15:15 休憩
- 第二部
- 15:15-15:30 報告1
- 15:30-15:45 報告2
- 15:45-16:00 報告3
- 16:00-16:15 報告4
- 16:15-16:30 休憩
- 第三部
- 16:30-17:30 総合討論
- 17:30 閉会

第二部 LINKAGEの個別ユニットによる活動報告

- 報告1 『与論島の水循環の特徴と変遷』  
安元 純（地球研）
- 報告2 『うんぱるの島・ゆんぬから学んだ自然と共に生きる知恵』  
高橋 そよ（琉球大学）
- 報告3 『サンゴ礁生態系に関する制度と人の意識』  
久保 慶明（関西学院大学）
- 報告4 『知の橋渡し：研究成果の可視』  
新城 竜一（琉球大学）・友尻 大幹（地球研）

第三部 総合討論（パネルディスカッション）

テーマ 『与論島の自然環境と暮らしに関して島の方々と考える』